

巻頭言

新たな成長を目指して

Aiming For Future Growth

取締役執行役員専務

浅井 敏保

Toshiyasu ASAI



ここ数年の間に世の中は未だかつてない勢いで変化しています。クラウド・IoT・ビッグデータ・AI・ロボット……。これらの言葉（技術）は、もはや当たり前のように使われ、我々が従事している自動車産業にも大きな変革をもたらそうとしています。これらの技術がもたらすその先の世界には、社会を変える大きなポテンシャルが潜んでいると考えます。

身近な例をクラウドの世界で説明します。スマートフォン・タブレット・家電・センサーなどの機器がネットに繋がる IoT の時代ではデータセンタと機器の一体化が可能となりデータの処理は機器からデータセンタ側へ移って行きます。今後も更にスパコンの能力が上がるとすれば、AI の発達とあいまって映像や音声インターフェースとしたサービスはどんどん進化して行きます。

例えば、昨年から急速に広まりだしたスマートスピーカーはクラウドと繋がり信じられないほど便利な世界を家庭にもたらそうとしています。クラウド側にある高度な音声認識技術は問いかけるだけで即座に回答（サービス）が返ってくる。日本では発売が始まって間もないながら、数社の製品が市場に出回り、日本でも普及が始まった。発祥の地である米国市場ではクルマのカップホルダーにすっぽり入る小型版も発売され、車載通信機と連携すると車の HMI を大きく変える可能性が出てきた。私はこのような機器がクラウドと繋がることでネットサービスにおける変革がクルマでも起きることに着目しています。今後、コンピュータがしゃべることは当然で、将棋、囲碁の世界のように AI が発達することでコンピュータが自分で考えるようになる日も目の前に来ています。

一方で、クラウドは商流・物流・金流（コト・モノ・カネ）も一気に変える可能性がある。今までになかったサービス、即時即決、手数料ゼロなどは当たり前のように行われ、新たなベンチャーが既成の環境を短時間でひっくり返すことも起こり易い環境が整う。facebook を代表とする SNS の世界では短時間で何億人ものクライアントを引き込んだ例が生まれている。AI の技術が更に進化する

ことでエージェント機能が飛躍的に向上すると、未だかつて無かった客との強固な信頼関係を生じ、離れられない関係を発生させる。余談かもしれないが、このような環境下では今までスケールメリットを強みとしてきた大企業のご概念も、変わるかもしれない。現在、車を含む全てのエレクトロニクスはデジタルサービスと一体化し、システムになろうとしています。この新しい環境は社会の土台となって新しい事業形態や価値を生むことでしょう。自動車の業界ではコネクテッドカーがその代表例。自動車産業もクルマ（モノ）を売ることから売った後のサービス（コト）へシフトしようとしているとしたら、モノを通してのユーザーとの関係がサービスを通しての関係に変わり、繋がるのがユーザーを捉える最大の重要事項となってくる。

ここ数年に起こっている変化は過去に囚われない変革ばかりながら、ユーザーは躊躇なく受け入れている。その心は便利で快適なサービスは誰からも愛されるからに他ならない。世の中の変化がスピードアップする中で、我々は社名も新たに次の成長に向け変革を求められている。それは過去の延長線上だけで考えるのではなく、真のモビリティ社会実現に向けた新たな創造をすることで可能となる。新生デンソーの英知を結集し、持続可能な将来に向けお客様の心を捉え続けられる製品の開発を加速して行きたい。

facebook は、フェイスブック・インコーポレイテッドの登録商標です。

浅井敏保